

報道関係各位

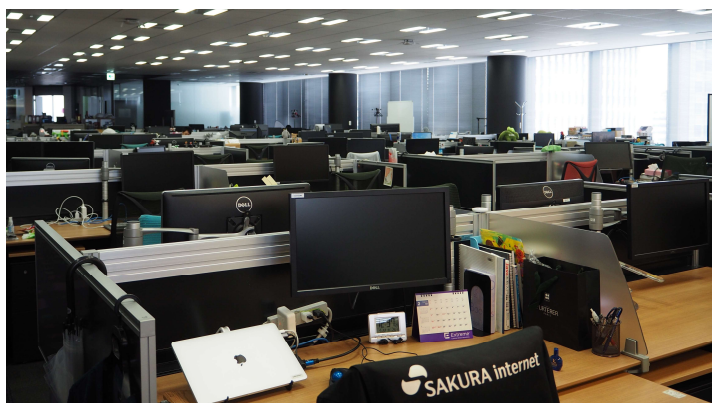
2020 年 7 月 29 日
さくらインターネット株式会社

リモートワークを前提とした新たな働き方に向け、オフィスの再構築に着手 ～オフィスを経営の場からコミュニケーションやイノベーションを生む場へ～

インターネットインフラサービスを提供するさくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕）は、これからの新たな働き方に向けて、東京支社のオフィスを業務のための場から、コミュニケーションやイノベーションを生むための場へと再構築いたします。

当社では 2020 年 4 月から働く場所にとらわれず活躍できる環境づくりを推進させるために、リモートワークを前提とした働き方にシフトしました。その結果、出社する社員は大幅に減少し、出社率は 10%程度^{*1}となっております。

このように働き方を変化させる中で従業員へアンケート^{*2} やワークショップなどのコミュニケーションを実施した結果、リモートワークを前提とした働き方をさらに加速するために、かねてより推進しているオフィスの再構築を東京支社のオフィスでも行うことを決定しました。



再構築予定の東京支社のオフィス



石狩データセンターのコミュニケーションスペース

当社は、「全従業員がリモートワークを前提とした場合、よりよくオフィスを活用するための対話」を 2020 年 3 月より従業員と重ねてきました。対話の中で、新たなオフィスへの要望だけではなく、現状の環境では継続的にリモートワークを行う上での課題を指摘する声も多く挙がりました。今後はこれらの課題を解決し、新たな働き方にあったオフィスの在り方を追求していく方針です。

■現状の環境では解決できない課題 ※従業員へのアンケートやワークショップの結果より

- ・ リアルなコミュニケーションによる安心感が得られにくい
- ・ 気軽な情報共有やディスカッションが発生し辛い
- ・ 気軽に集まれる場がないと帰属意識や一体感の醸成が難しい
- ・ お客さまや取引先との対面での対応場所が確保しにくい
- ・ 既存オフィス以外に自宅しか選択肢がなく、機密情報の保管場所に困る
- ・ 既存オフィス以外に自宅しか選択肢がなく、仕事とプライベートの切り替えが難しい

■検討中の今後のオフィス案

- ・ 業務スペースではなくイベントなどが開催可能なコミュニケーションスペースを拡充する
- ・ 新たなイノベーションに繋がる、ディスカッションを行いやすいミーティングルームや、実験環境の整うラボルームを拡充する
- ・ オンラインイベントに対応する配信スペースを設置する
- ・ 東京に一極集中しない、各地域でのコミュニティ型コワーキングスペースを複数設立する（東京近郊だけでなく、地方も検討）
- ・ IT ツールを積極的に導入し、場所を意識しないデジタルトランスフォーメーション（DX）を実現する拠点とする
- ・ 研修などを行える学びのためのスペースを設置する

第一弾として、東京都新宿区に構える東京支社については現在の出勤率と従業員とのコミュニケーションの結果を踏まえ、オフィスのスペースを 4 フロアから 2 フロアとし、検討される案のうち可能なものから順に実現して参ります。

さくらインターネットは「『やりたいこと』を『できる』に変える」の理念のもと、従業員だけでなく、ご来社いただくお客さまなど当社に関わるすべての方にとってより価値のある場にすべく、今後も従業員との対話を重ねオフィス活用の最適化を進めます。

※1 出勤率は、2020 年 2 月が 82.8%、3 月が 23.6%、4 月が 7.2%、5 月が 8.6%、6 月が 10.8%となっています。

2020 年 3 月より新型コロナウイルス感染症拡大防止のため原則在宅勤務、緊急事態宣言の発令にあわせ出勤禁止としていました。

※2 2020 年 6 月に実施した社内アンケートの結果、東京支社に毎日出勤したいと回答したのは 2%で、80%以上が希望する出勤頻度は「週 1 回以下」と回答しています。

参考情報

■プレスリリース

2016 年 12 月 21 日発表

社内の働き方改革で在宅勤務やパラレルキャリアなど独自制度を導入

<https://www.sakura.ad.jp/information/pressreleases/2016/12/21/90165/>

2020 年 4 月 15 日発表

新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応と新しい働き方に向けて

<https://www.sakura.ad.jp/information/pressreleases/2020/04/15/1968203378/>

2020 年 6 月 24 日発表

押印プロセスをオンラインで完結する「電子契約プラットフォームβ」提供開始

<https://www.sakura.ad.jp/information/pressreleases/2020/06/24/1968204160/>

■「さぶりこ」について

「さぶりこ」（Sakura Business and Life Co-Creation）とは、会社に縛られず広いキャリアを形成（Business）しながら、プライベートも充実させ（Life）、その両方で得た知識や経験をもって共創（Co-Creation）へつなげることを目指し、2016 年 12 月に策定した制度です。

<https://www.sakura.ad.jp/corporate/corp/sabulico/>

※プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

■さくらインターネット株式会社について

本 社：大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号

設 立：1996 年 12 月 23 日

資本金：22 億 5,692 万円

売上高：219 億 8 百万円（2020 年 3 月期）

URL： <https://www.sakura.ad.jp/corporate/>

■この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報担当

E-mail：press-ml@sakura.ad.jp